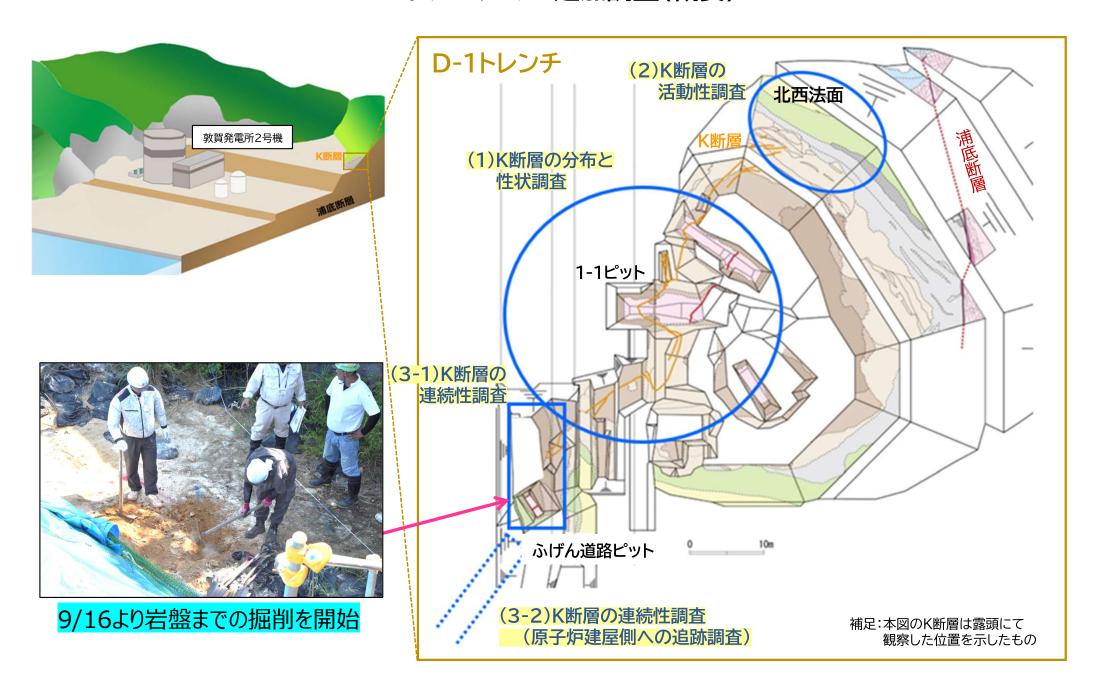
## D-1トレンチでの追加調査(概要)



	吞口	調査目的	調査位置·概要		2025年度		2026年度		000755
	項目				上期	下期	上期	下期	2027年度
1	K断層の 分布と 性状	K断層の岩盤及び深部での分布や性状を確認し、その特徴を	(1)	K断層が屈曲している箇所における岩盤までの掘削や、D-1トレンチの地下深部までのボーリ		ボーリ	ボーリング調査、掘削等調査		
2	K断層の 活動性	詳細に把握します。 K断層の活動年代を特定するための地質データを更に拡充します。	(2)	ング調査を行います。  ・ D-1トレンチの北西法面のボーリング等による地質の詳細調査を行います。 ・ ふげん道路ピットの上載層から採取したブロックの内部構造をCTで確認します。	9/1	ボーリ <b>6</b>	ング等調査		
3	K断層の 連続性	K断層の連続性の有無を、従来のボーリングデータによる評価に加え、岩盤面において直接確認します。	(3-1)	ふげん道路ピットを岩盤まで掘 削し、K断層が南方に連続して いないことを直接確認します。	着	掘削等調金			
			(3-2)	ふげん道路ピットから敦賀発電 所2号機原子炉建屋側への延 長部において、調査坑によるK 断層の追跡調査を行います。			調査均	による追跡	査等を 進める
4	その他の 破砕帯等	K断層が重要施設の 直下まで連続してい ないことを確認する とともに、敷地全体 の破砕帯等の地質 データを取得します。	(4)	原子炉建屋周辺の地質、破砕帯 の性状、原子炉建屋直下の破砕 帯の活動性、その他の破砕帯の 分布、活動性等について、ボー リング調査、調査坑による調査 を行います。		ボーリンク	"調査、調査: '	坑による調査 - -	

※調査期間には手続き等の準備期間を含みます。 なお、これまでのK断層に係る審査での指摘を踏まえ、従前の評価を補強するためのデータ等についても、再申請に向けて取得します。